BL-58RSⅡ

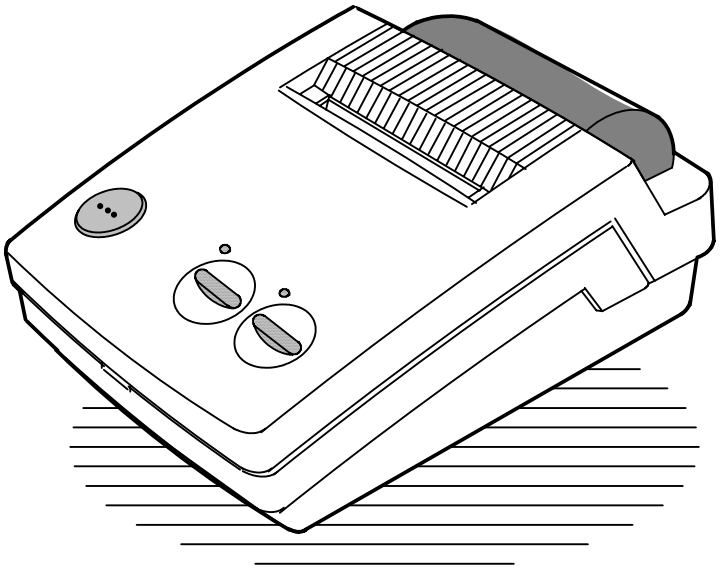
PRINTY 3 シリーズ

LINE THERMAL PRINTER

シリアル（ＲＳ―２３２Ｃ）

取扱説明書

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。



三栄電機株式会社

本　　社　／東京都豊島区池袋2-61-1　大宗池袋ビル5F
TEL.03-3986-0646㈹ FAX.03-3988-5876
西日本営業所／大阪市淀川区西中島3-5-2　新居第10ビル
TEL.06-6309-9530㈹ FAX.06-6309-9532
名古屋営業所／名古屋市名東区上社1-802　上社ターミナルビル2F
TEL.052-760-6500㈹ FAX.052-760-6510

目次

使用上の注意 1

1. 安全上の注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
2. ご使用に際して ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
3. 感熱紙のお取扱いについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
4. 設置 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

開梱 5

特徴 5

各部の名称 6

使用方法 7

1. 操作部の説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
2. ACアダプタの接続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
3. バッテリーパックのセット ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
   - 3-1. バッテリーパックの充電 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
   - 3-2. バッテリーパックの取り付け方 ・・・・・・・・・・・・・10
   - 3-3. バッテリーパックのはずし方 ・・・・・・・・・・・・・・10
4. ロール紙のセット ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
5. 紙詰まりの処理方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
6. テスト印字 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
7. HEXダンプ印字 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14

8. プリンタの動作 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
8-1. 動作機能の設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
8-2. 印字中のリセットについて ・・・・・・・・・・・・・・18
8-3. バッテリー電圧チェック ・・・・・・・・・・・・・・・18
9. エラー処理 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19

お手入れのしかた 20

仕　様 21

1. 一般仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21

1-1. プリンタ仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
1-2. 動作条件 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21

2. インターフェース仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22

2-1. 入出力用コネクタ端子配列 ・・・・・・・・・・・・・・・22

オプション 23

代理店一覧 24

プリンタ取扱い上の注意

弊社製品の不具合が原因で、お客様の最終製品・最終システムが不良品となりましても、不具合に対する代償に付いては製品の交換を原則とし、その限度は、その製品の価値と同等を超えるものでは無いことをご了承ください。また、現品交換に付きましては、弊社にて不具合を確認させていただいた上で速やかに対応させていただきます。

使用上の注意

1. 安全上の注意

■ 記号表示について

この取扱説明書では、安全にお使いいただくために大切な情報を次の記号表示で表しています。
これらの表示されているところの記載事項については必ずお守りください。
また、内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	取扱いを誤った場合に、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、人が怪我をしたり物的損害を受ける恐れのある内容を示しています。

■ 絵記号の意味

記号は、気をつける必要があることを表しています。

記号は、しなければならないことを表しています。

記号は、してはいけない禁止であることを表しています。

⚠ 警告
指定以外のバッテリーパック充電器、ACアダプタ、バッテリーパックは使用しないでください。液もれ、破裂、発熱、発火の原因となります。

⚠ 警告

ケーブルを無理に曲げたり、上に重いものを乗せたりしないでください。ケーブルに傷がついて火災や感電の原因になります。
ケーブルに傷がついた場合は使用しないでください。

バッテリーパックを火の中に投げ入れたり、加熱したりしないでください。破裂、発火するなどして、火災や大怪我の原因となります。

バッテリーパックを水や海水に浸けたり、雨滴などで濡らさないでください。液もれにより火災の原因になります。
万一、濡れた場合は直ちに使用を止めてください。

バッテリーパックは絶対に、分解しないでください。液もれ、破裂、発熱、発火の原因となります。

バッテリーパックの端子を、絶対にショートさせないでください。発熱発火または感電の原因となります。

バッテリーパックを直射日光の当たる場所や、炎天下の車内、火やストーブのそばなどの高温の場所（60℃以上）で使用したり放置しないでください。発熱、発火するなどして、火災や事故の原因となります。

ACアダプタを使用時には幼児がコードをかんだり、導電部に接触して感電する危険がありますので、近づけないでください。

バッテリーパックの充電は、必ず当社指定の充電器（NC-LSC05）を使用してください。液もれ、破裂、発熱、発火の原因となります。

バッテリーパックから液がもれたり異臭がするときには、直ちに火気より遠ざけ、使用しないでください。

バッテリーパック充電時に所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合は、直ちに充電を止めてください。液もれ、破裂、発熱、発火の原因となります。

バッテリーパックの液が皮膚や衣服に付着した場合には、直ちに洗い流してください。

⚠ 注意

印字後は、プリンタメカに付いている保護シートには直接手を触れないでください。高温のため火傷をする危険があります。

バッテリーパックの充電は必ず、0℃～40℃の範囲で行ってください。液もれ、破裂、発熱、発火の原因となります。

バッテリーパックの端子が汚れていたら、乾いた布で拭き端子をきれいにしてからご使用ください。汚れたままでご使用になられますと、プリンタとの接触が悪くなり発熱の原因となります。

2. ご使用に際して

・ご自分で分解、改造、修理をすることは絶対におやめください。
・落としたり、ぶつけたりしないでください。
・プリンタは水などで濡らさないでください。
・ロール紙は指定の感熱紙をご使用ください。
・紙詰まり等のトラブル時は電源を切ってから処理を行ってください。
・紙無し等でプリンタがデータを受け取らなくなる場合があります、エラー信号などの監視を行いシステムが停止しないよう充分注意してください。
・プリンタに不測の事態が発生しても、システムがハングアップしないようにエラー処理を充分に考慮いただきシステム全体の不良と成らないように対策してください。
・電源は必ずプリンタ機種に適合した電源を使用してください。
・万一プリンタに異常があるとき（変な音やにおいがする、煙がでるとき）は直ちに電源を切り、異常が継続していないことを確認して購入先または当社へご相談ください。
・上ケースをはずしたままでご使用にならないでください。粉塵などにより故障の原因となります。
・紙を紙挿入口より引っ張りますと、故障の原因となりますのでお止めください。
・紙を紙挿入口より逆に引っ張りますと、故障の原因となりますのでお止めください。

3. 感熱紙のお取扱いについて

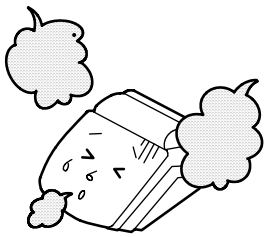
感熱紙は表面が化学薬品で特殊処理されており熱化学反応で発色するようになっている特殊紙です。以下の点に十分ご注意ください。

1) 乾燥した冷暗所に保存してください。
2) 固いもので強くこすると発色する場合があります。
3) 有機溶剤に接触させると発色する場合があります。
4) 塩ビフイルムに長時間接触させると退色します。
5) 複写直後のジアゾ及び湿式コピーと重ねると変色します。
6) 糊付けする場合は水性の糊（澱粉系の糊、合成糊等）をご使用ください。
7) 粘着テープは感熱紙を変色させる事が有ります。裏面を両面テープ等で止める様にしてください。
8) 汗ばんだ手で触れますと指紋が付いたり記録がぼける事があります。
9) お客様に手渡す領収書などに使用する場合は、感熱紙であることを明記し、保存法などの注意事項を印刷、または印字してください。

4. 設置

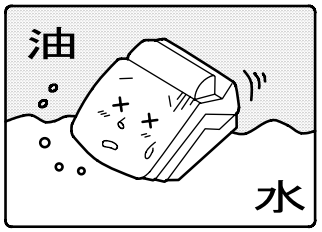
次のような場所での使用は、故障の原因となりますのでさけてください。

1) ホコリ、粉塵の多い場所

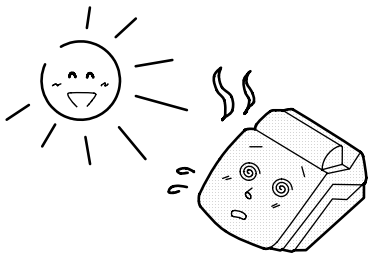


2) 強い振動のある場所

3) 水分、油分の多い場所

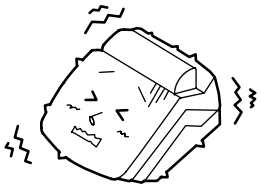


4) 直射日光があたる場所

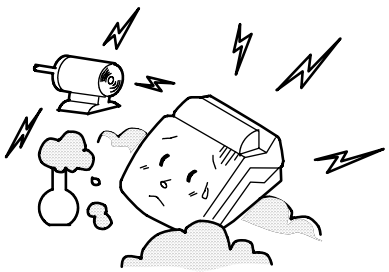


5) 温度が40℃以上の場所

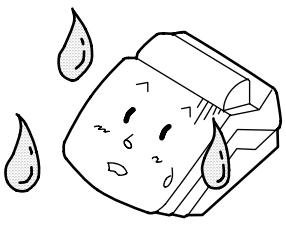
6) 温度が0℃以下の場所



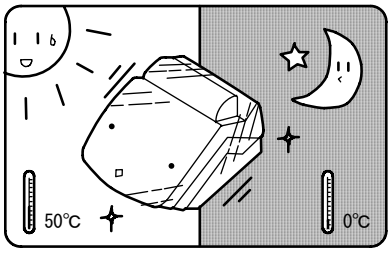
7) 電磁ノイズ、腐食性ガスの発生する場所



8) 相対湿度が80%以上の場所



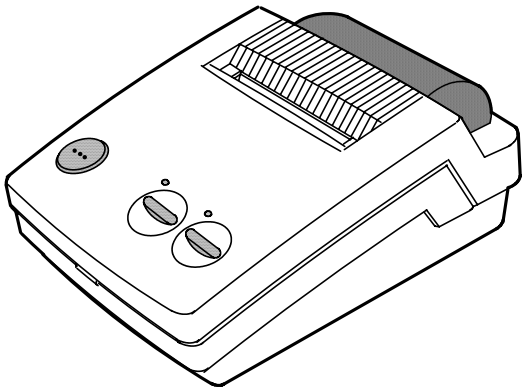
9) 急激な温度変化があり結露が考えられる場所

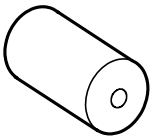


開梱

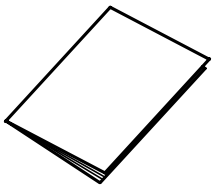
梱包を解きましたら、本体と付属品が全て揃っていることを確認してください。

BL-58RSⅡ





感熱紙（P-58-30）



取扱説明書

- 本体（BL-58RSⅡ） 1台
- 感熱紙（P-58-30） 1巻
- 取扱説明書 1冊

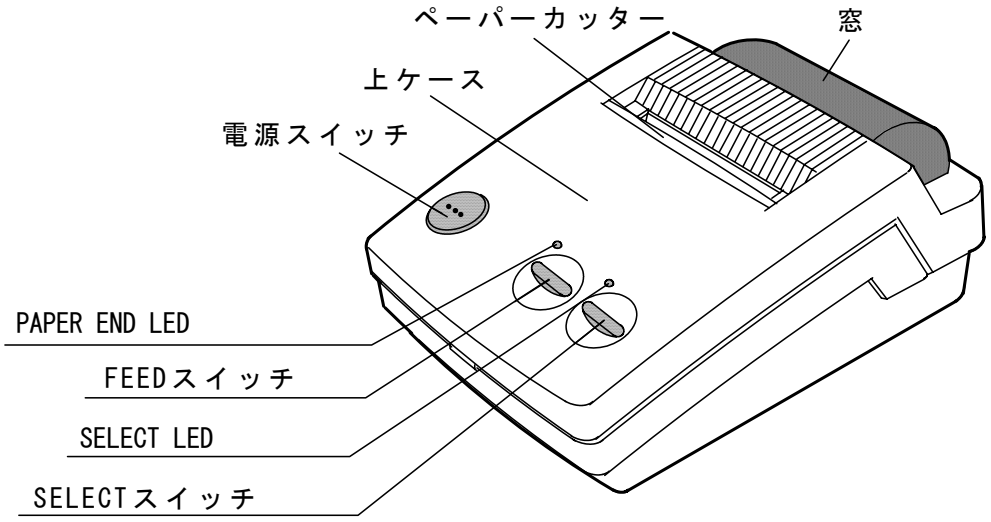
★感熱紙（ロール紙）は当社にて取扱っておりますので、お申し付けください。

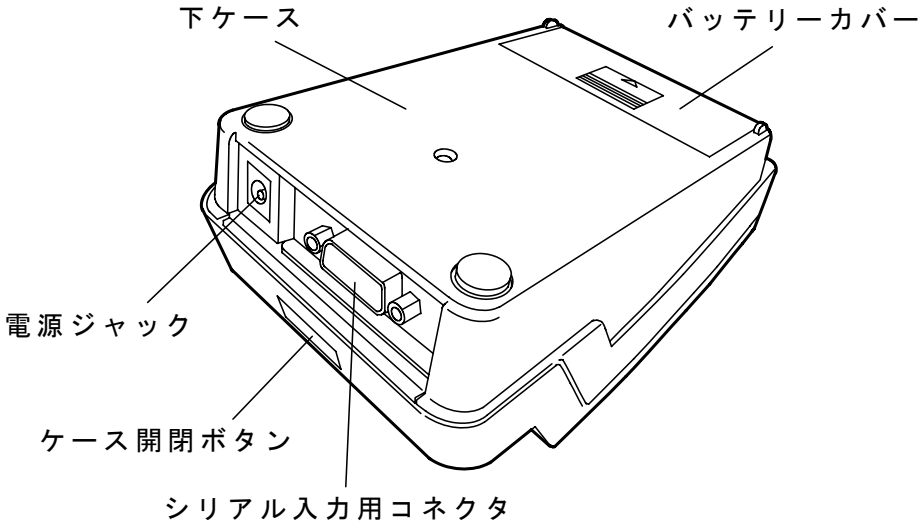
特　徴

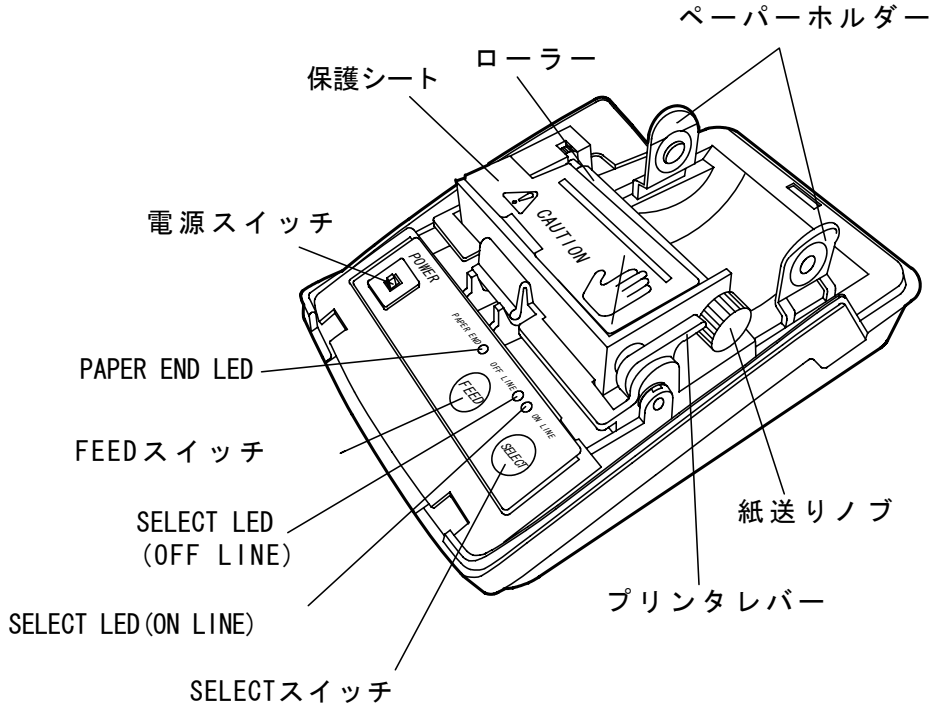
BL-58RSⅡは、コンピュータやその他のホストシステムからRS-232C方式で入力されたデータを感熱印字方式により印字する、据え置きタイプのプリンタユニットです。下記の様な特徴を持っています。

デザイン・機構	シンプルであらゆる機器にマッチします。 バッテリー駆動タイプなので、持ち運びにとても便利です。 各部に工夫が凝らされており、取扱い(特に用紙のセット)が簡単です。
印　字	印字速度が高速です。印字のとき音がとても静かです。 文字は16×16ドットと24×24ドットの鮮明印字、漢字(JIS第一・第二水準)も印字できます。バーコードが印字できます。
機能・電源	文字の拡大印字など豊富な種類の設定ができます。ビットイメージによるグラフィック印字ができます。紙切れ検出センサー付きです。自動給紙機能により紙の交換が簡単です。バッテリーパック・ACアダプタの2電源方式です。

各部の名称


ペーパーカッター
窓
上ケース
電源スイッチ
PAPER END LED
FEEDスイッチ
SELECT LED
SELECTスイッチ


下ケース
バッテリーカバー
電源ジャック
ケース開閉ボタン
シリアル入力用コネクタ


ペーパーホルダー
ローラー
保護シート
電源スイッチ
CAUTION
POWER
PAPER END
OFF LINE
ON LINE
FEED
SELECT
PAPER END LED
FEEDスイッチ
SELECT LED
(OFF LINE)
SELECT LED(ON LINE)
SELECTスイッチ
紙送りノブ
プリンタレバー

使用方法

1. 操作部の説明

①電源スイッチ
ONにすると電源が入ります。

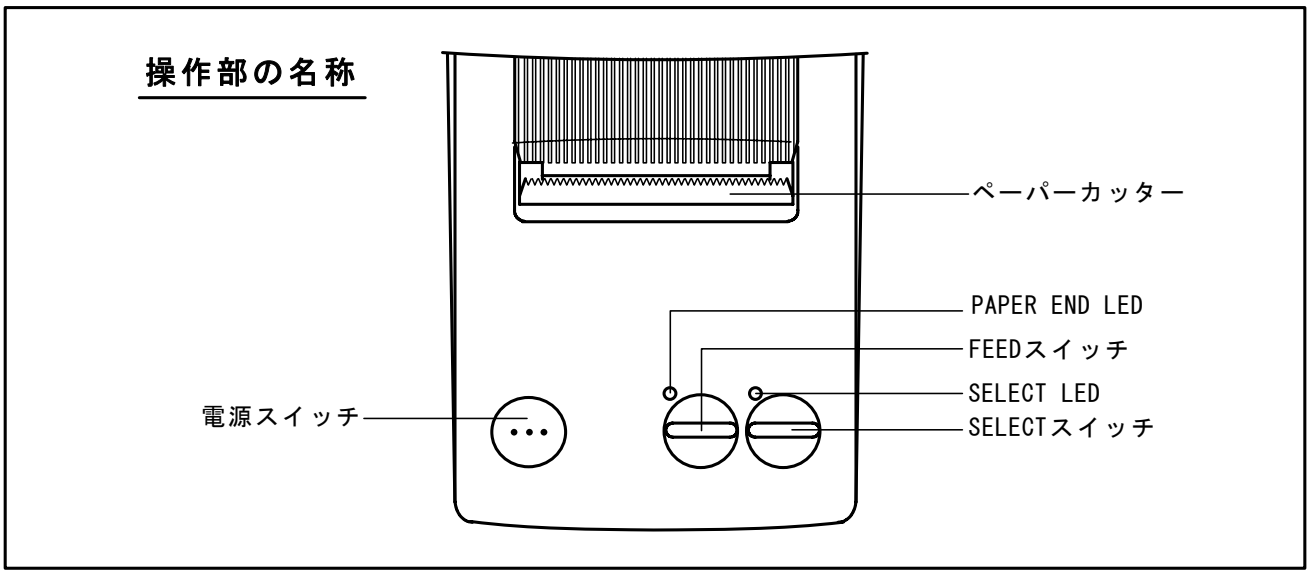
②SELECT（セレクト）スイッチ
ON-LINE(オンライン)/OFF-LINE(オフライン)の切り替えを行います。
※印字を一時中断したいときは、このスイッチを押して OFF-LINE状態（SELECT LEDが赤で点灯）にします。
再びこのスイッチを押しますと ON-LINE状態（SELECT LEDが緑で点灯）になり印字が再開されます。
※FEEDスイッチの機能は、OFF-LINEのとき有効となります。
※このスイッチを押したまま電源を入れますとHEXダンプ印字モードになります。

③FEED（フィード）スイッチ
OFF-LINE状態でこのスイッチを押すと、押されている間連続して紙送りを行います。
※このスイッチを押したまま電源を入れますとテスト印字を行います。

④SELECT（セレクト）LED
ON-LINE状態時は、緑で点灯。OFF-LINE状態時は、赤で点灯します。
※緑で点灯中（ON-LINE状態）はデータの受付が可能です。（テスト印字中を除く。）

⑤PAPER END（ペーパーエンド）LED
ロール紙無し状態で点灯します。

⑥ペーパーカッター
用紙の切り取りに使用します。
※用紙を上側に持ち上げるようにして引っ張りますと用紙を切断できます。



2. ACアダプタの接続

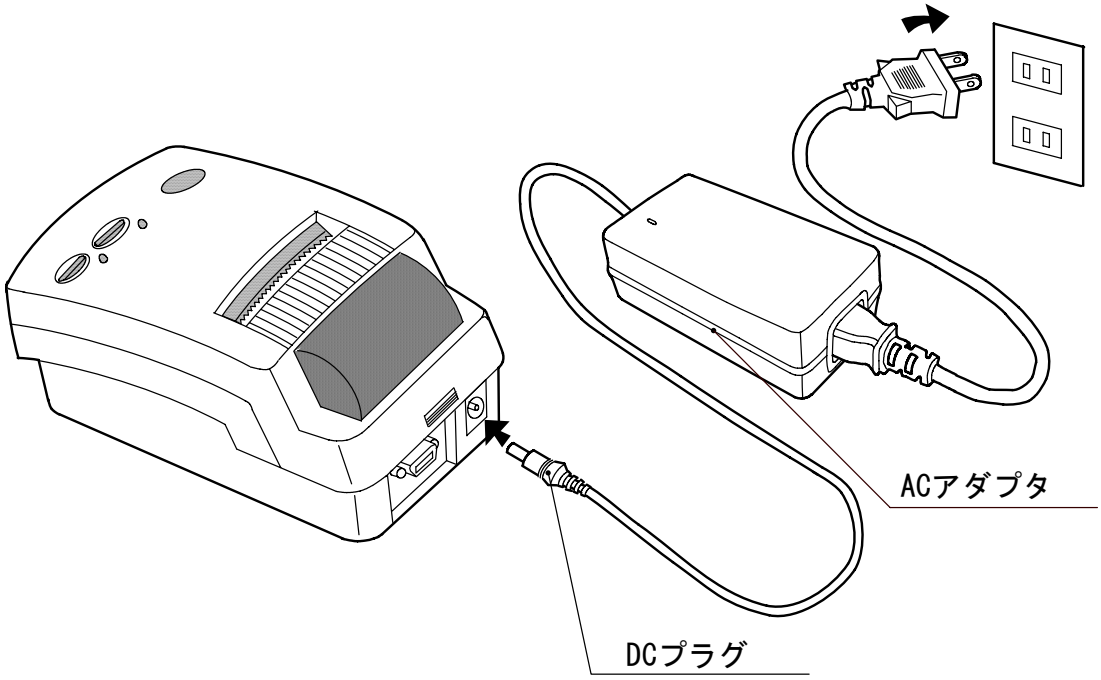
★ACアダプタはオプション（別販売品）です。

⚠注意（安全のためお守りください）

・プリンタを使用しない時は、ACアダプタをコンセントから抜いておいてください。

・ACアダプタは専用のものをお使いください。

・ACアダプタを使用時には、幼児がコードをかんだり、導電部に接触して感電する危険がありますので、近づけないでください。



①電源スイッチをOFFにします。

②ACアダプタのDCプラグを本体の電源ジャックに差し込みます。

③ACアダプタをAC100V（50Hzまたは60Hz）のコンセントに差し込みます。

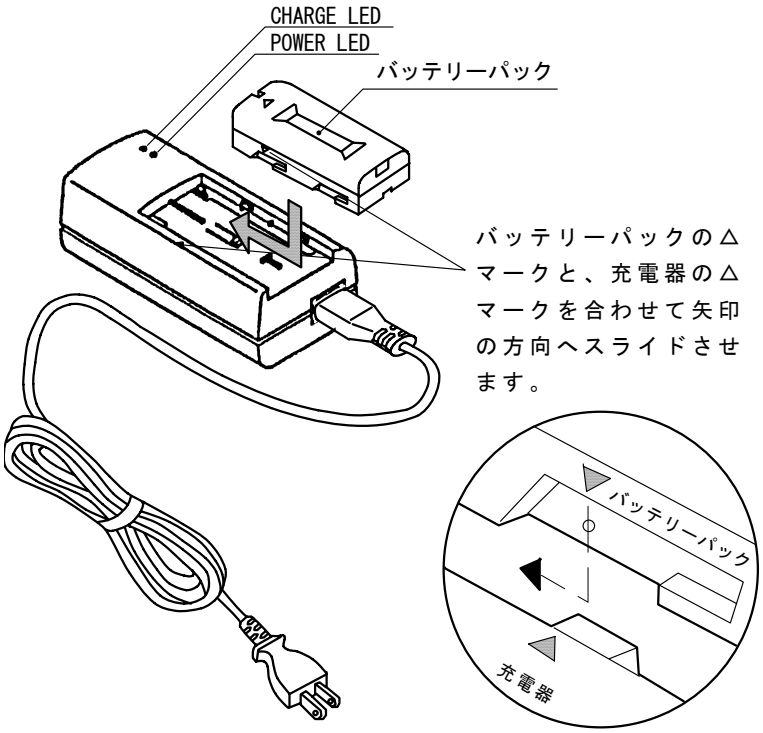
3. バッテリーパックのセット

★バッテリーパック、充電器はオプション（別販売品）です。
［品名：バッテリーパック　UR-121、充電器　NC-LSC05（UR-121専用）］

3-1. バッテリーパックの充電

バッテリーパックは充分に充電していない状態で出荷されますので、充電してからお使いください。バッテリーパックがフル充電されている場合は常温で普通感熱紙約2巻程度（1巻の長さ30m）の印字（“ANK”文字、連続印字の場合）が可能です。なお、バッテリーパックを繰り返し使用していくとフル充電時の容量が減っていきますので、そのときはバッテリーパックを交換して下さい。

[NC-LSC05の場合]
①電源コードを充電器に差し込みます。
②電源コードをコンセントに差し込みます。
③バッテリーパックを取り付けます。
※詳細は、各製品に付属している取扱説明書をご覧ください。

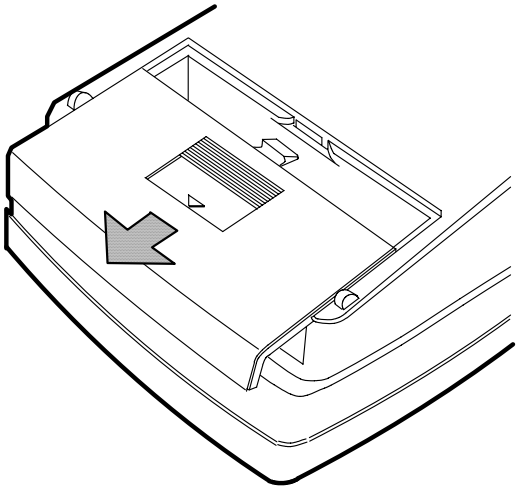


●CHARGE LED が点灯し、充電が始まります。
●充電が完了するとCHARGE LED が消灯します。

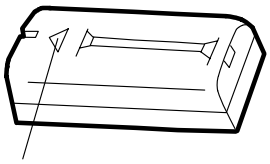
	充電中	充電完了
CHARGE LED	点　灯	消　灯

3-2. バッテリーパックの取り付け方

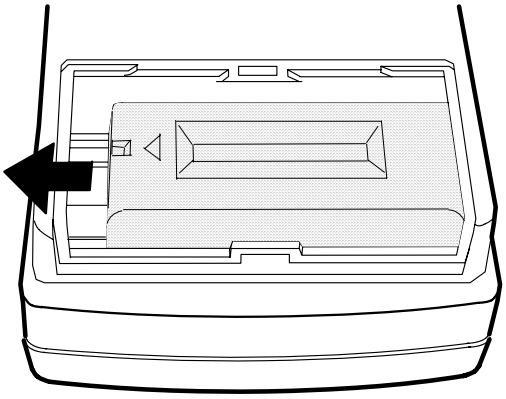
①バッテリーカバーを矢印の方向へスライドさせて取り外します。



②バッテリーパックの方向を左のイラストのように正しく合わせます。
バッテリーパックを右側の方へと置き、左側へスライドさせてセットします。

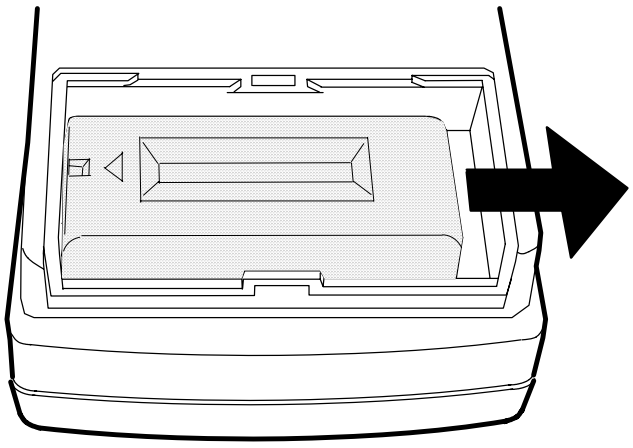


△印が左側にくる
ようにあわせる。



3-3. バッテリーパックのはずし方

①バッテリーカバーをはずし、バッテリーパックを右側へスライドさせます。
バッテリーパックが下に落ちないように、手でおさえながらプリンタを裏返し、
バッテリーパックを手のひらの上に落として取ります。

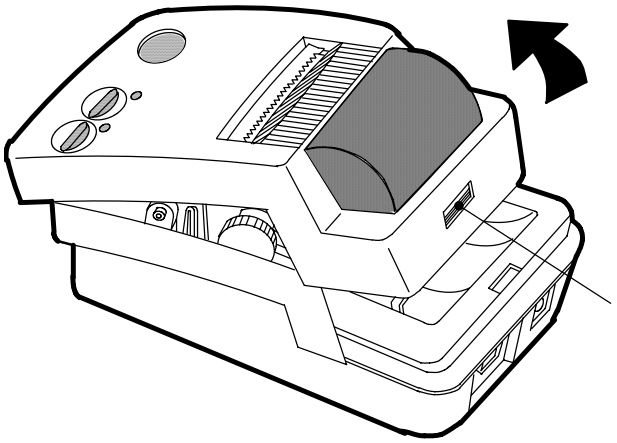


4. ロール紙のセット

⚠ 注意（安全のためお守りください）

・印字後は、プリンタメカに付いている保護シートには直接手を触れないでください。高温のため火傷をする危険があります。

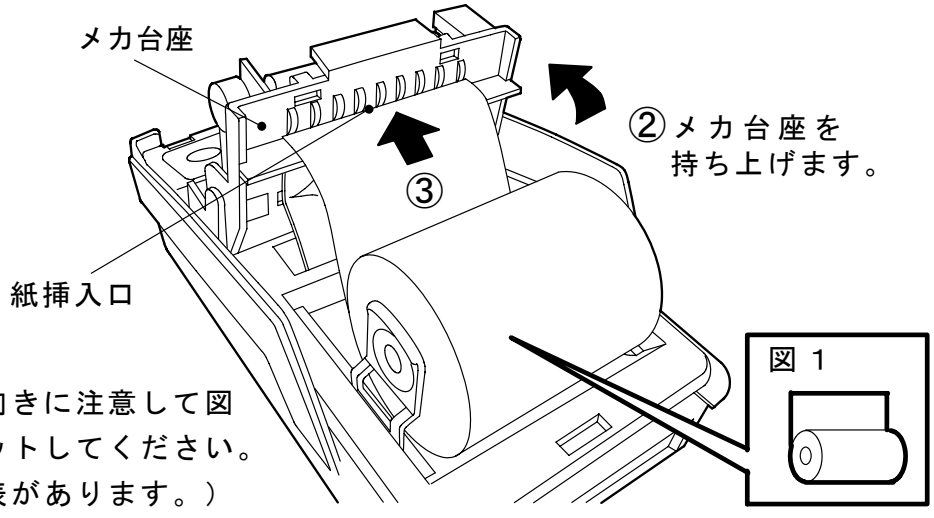
①ケース開閉ボタンを指で押し、そのまま上ケースを持ち上げるようにして上ケースをはずします。



①ケース開閉ボタンを指で押し、そのまま持ち上げるようにして上ケースをはずします。

②プリンタメカをメカ台座ごと持ち上げ、ロール紙をペーパーホルダーにセットします。（ロール紙の先端は図1のように水平にカットしておきます。）
※ロール紙に糊が付いている部分（シールが貼られていた部分）は印字ができませんので、その部分はカットしてお使いください。

③プリンタの電源を入れ、ロール紙の先端をまっすぐに紙挿入口にゆっくりと差し込みます。自動給紙機能により、自動的にロール紙が送られます。しばらくすると自然に止まります。

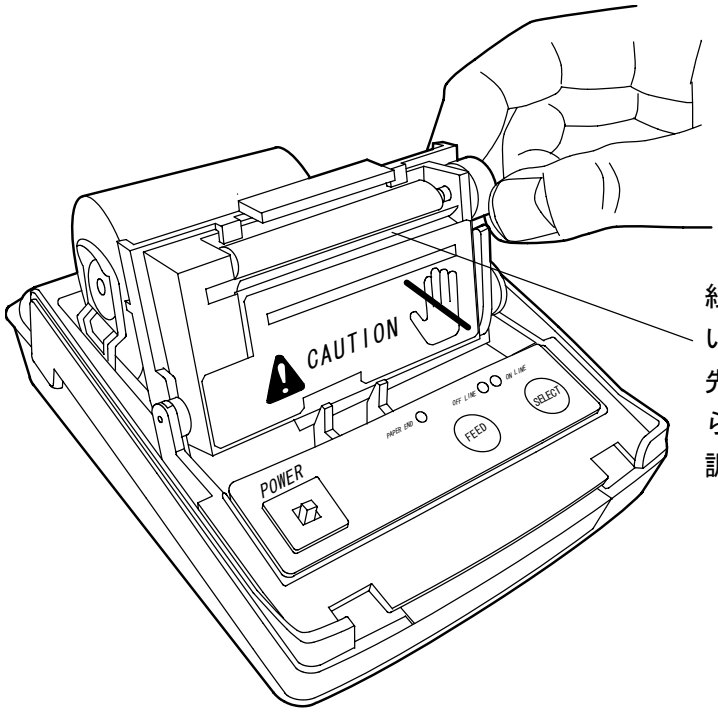


※ロール紙の向きに注意して図のようにセットしてください。（紙には裏表があります。）

図 1

④紙送りノブを使い、ロール紙の先端がプリントヘッドとローラの間から約1㎜ぐらい出る位置に巻き戻し、メカ台座を元の下の位置に戻します。
ペーパーホルダー部にできた紙のたるみをロール紙を巻き戻すことで取り除きます。

⑤プリンタレバーが倒れていても、メカから遠ざかる位置にあるとき、オフラインのままとなりますのでご注意ください。



・ラベル紙を使用するときの注意

①ラベル紙をセットする際に、プリントヘッド内に逆送りさせるときは、プリンタレバーを立てて行ってください。（プリンタレバーを立てて行わないと、ラベル紙後端部がプリントヘッド内に引っ掛かります。）

②プリンタレバーを立てた後は、印字前に確実にレバーを元の位置に戻すようにして下さい。プリンタレバーが倒れていても、メカから遠ざかる位置にあるとき、オフラインのままとなりますのでご注意ください。

③電源を入れた直後はPE LEDが消える場所で止めてから、上ケースをセットしてください。（PE LEDが点灯した場所で止めると、ホストからデータが送れません。）

④ラベル紙に印字させるときは、ラベル紙後端部がプリントヘッドから出た後に再びプリントヘッド内に戻すような操作を行いますと、ラベル紙後端部がプリントヘッド内に引っ掛かりますので、このような操作を行わないで印字させて下さい。

5. 紙詰まりの処理方法

⚠ 注意（安全のためお守りください）

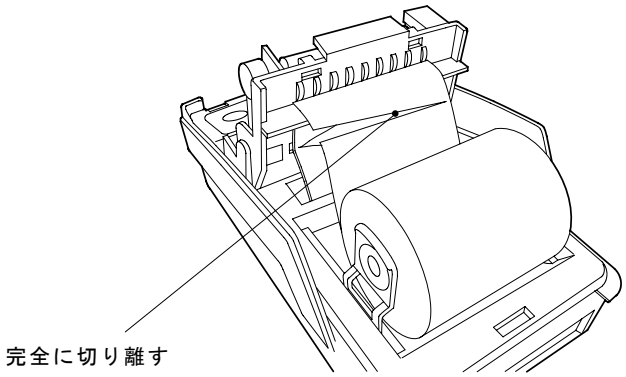
・印字後は、プリンタメカに付いている保護シートには直接手を触れないでください。高温のため火傷をする危険があります。

①電源を切ります。

紙詰まりが発生しましたら、すみやかに電源を切ってください。

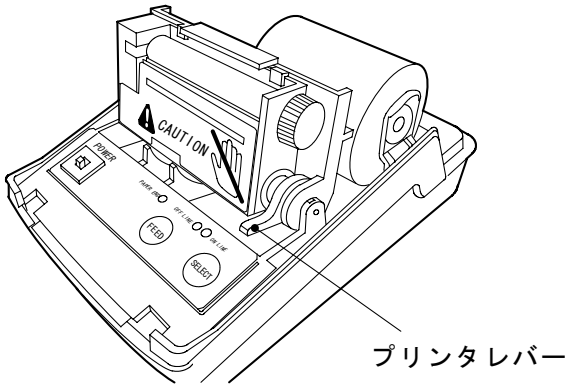
②ロール紙の切り離し

上ケースをはずし、メカ台座を持ち上げてロール紙を紙挿入口の手前で切り離します。



③詰まった紙の除去

メカ台座を持ち上げている状態で、プリンタレバーを立ててフリー状態にしてから、紙挿入口またはプリントヘッド側、除去しやすい側からゆっくりと丁寧に紙を引き出してください。プリンタレバーは処理が終わった後、必ず元のセット状態に戻してください。



※プリントヘッド、プラテンおよび内部のゴムローラ、押さえ板などに傷を付けたり変形させたりしますと印字不良・紙送り不良などの故障の原因となります。

※どうしても取り除けない場合には無理をせずに購入先、若しくは当社へ修理をご依頼ください。

6. テスト印字

テスト印字では、持っているANKキャラクタを現在の設定モードで1回印字し、
その後千鳥パターンを1行印字してデータ入力状態に入ります。
以下の手順で行います。

①電源を切ります。
②FEEDスイッチを押しながら電源を入れます。
③テスト印字を開始したら、FEEDスイッチを離します。
④最初に現在の設定モードが印字されます。
　印字後、テスト印字モード、または動作設定モードの選択をします。
⑤ここでFEEDスイッチを押すとテスト印字モードになりテスト印字を行います。（SELECTスイッチを押すと動作設定モードになります。）

※動作設定モードの選択については、15頁の「8-1. 動作機能の設定」をご参照ください。

7. HEXダンプ印字

入力したデータを16進数で印字します。
データが正しく入力されているかどうかをチェックします。
HEXダンプ印字は、次の様に行います。

1. 電源をOFFにします。
2. SELECTスイッチを押した状態で電源を入れてください。
   [HEX DUMP]と印字され、HEXダンプモードになります。
3. 入力されたデータが、1行分以上になると次の様に印字されます。
   データが1行未満の場合は、FEEDスイッチを押してください、印字します。

```
[ ＨＥＸ ＤＵＭＰ ]                    [ ASC ]
００ ０１ ０２ ０３ ０４ ０５ ０６ ０７ ........
０８ ０９ ０Ａ ０Ｂ ０Ｃ ０Ｄ ０Ｅ ０Ｆ ........
１０ １１ １２ １３ １４ １５ １６ １７ ........
１８ １９ １Ａ １Ｂ １Ｃ １Ｄ １Ｅ １Ｆ ........
２０ ２１ ２２ ２３ ２４ ２５ ２６ ２７  !"#$%&'
２８ ２９ ２Ａ ２Ｂ ２Ｃ ２Ｄ ２Ｅ ２Ｆ ()*+,-./
０Ｄ ０Ａ ２０ ２０ ０Ｄ ０Ａ          ..  ..
```

4. HEXダンプモードを終了するときは、電源を切ってください。

8. プリンタの動作

8-1. 動作機能の設定

プリンタの動作機能を、FEEDスイッチとSELECTスイッチを使い設定します。
下表の様に機能が初期設定されています。設定後は電源を切っても内容は保持されます。

①FEEDスイッチを押しながら電源を投入すると、現在のプリンタの設定モードが印字され、停止します。

BL-58RⅡ/RSⅡ [VX.XX] XXXX/XX/XX	:バージョンNo. 年月日
SANEI ELECTRIC INC.	
**********	
Data input = Serial	
International char = Japan	:国際キャラクタの設定状況
Print mode = Graphic	:文字･行間スペース設定(間隔0ドット)
Character set = 24Dot ANK Gothic type	:24ドット系、ゴシックタイプの文字
Select switch = Available(ON)	:SELECTスイッチ使用の有無
Baud rate = 9600bps	:ボーレート 9600bps
Bit length = 8 bit	:データのビット長 8bit
Parity = Non	:パリティの有無 無し
Data control = SBUSY	:制御方式 SBUSY
Paper selection = Normal paper	:印字用紙の選択 普通紙
Upright/inverted = Upright printing	:正立印字設定
Auto Power Off = Available(ON)	:オートパワーオフの選択
Battery mode = Invalidity(OFF)	:バッテリーモード
shr=0117 temp=024 shvp=676	:内部ステータス
	:FEEDスイッチを押すとテスト印字後終了
Push FEED button => END	:SELECTスイッチを押すと動作設定モードへ
Push SEL button => Setting mode	

②ここで、動作設定モードに入るか、テスト印字をするかの選択をしてください。
FEEDスイッチを押すと動作設定モードに入らず、テスト印字を行います。
SELECTスイッチを押すと動作設定モードとなり以下の様になります。

Setting mode	
Push FEED button => Go to next	:FEEDスイッチを押すと次の設定モードへ
Push SELECT button => Condition change	:SELECTスイッチを押すと機能変更ができます

印が工場出荷時の設定です。

◇国際キャラクタの設定（SELECTスイッチで機能選択・FEEDスイッチで決定し次の項目へ）

International char = Japan	：日本
International char = U.S.A	：アメリカ
International char = Germany	：ドイツ
International char = England	：イギリス
International char = France	：フランス
International char = Spain	：スペイン
International char = Italy	：イタリア
International char = Sweden	：スウェーデン

◇文字･行間スペース設定（SELECTスイッチで機能選択・FEEDスイッチで決定し次の項目へ）

Print mode = Graphic	：文字･行間スペース設定(間隔0ﾄﾞｯﾄ)
Print mode = Character	：文字･行間スペース設定(間隔2ﾄﾞｯﾄ)

◇文字セットの設定（SELECTスイッチで機能選択・FEEDスイッチで決定し次の項目へ）

Character set = 24Dot ANK Gothic type	：24ドット系、ゴシック体に設定
Character set = 24Dot ANK Ming type	：24ドット系、明朝体に設定
Character set = 16Dot ANK Gothic type	：16ドット系、ゴシック体に設定
Character set = 16Dot ANK Ming type	：16ドット系、明朝体に設定

◇SELECT switch使用（SELECTスイッチで機能選択・FEEDスイッチで決定し次の項目へ）

Select switch = Available(ON)	：SELECT スイッチを使用する
Select switch = Invalidity(OFF)	：SELECT スイッチを使用しない

◇RS232C ボーレート設定（SELECTスイッチで機能選択・FEEDスイッチで決定し次の項目へ）

Baud rate = 9600bps	：RS232C ボーレート 9600ﾎﾞｰ
Baud rate = 19200bps	：RS232C ボーレート 19200ﾎﾞｰ
Baud rate = 2400bps	：RS232C ボーレート 2400ﾎﾞｰ
Baud rate = 4800bps	：RS232C ボーレート 4800ﾎﾞｰ

◇RS232C データビット長設定（SELECTスイッチで機能選択・FEEDスイッチで決定し次の項目へ）

Bit length = 8 bit	：RS232C データのビット長 8ビット
Bit length = 7 bit	：RS232C データのビット長 7ビット

◇RS232C パリティの設定（SELECTスイッチで機能選択・FEEDスイッチで決定し次の項目へ）

Parity = Non	：RS232C パリティ無し
Parity = Odd	：RS232C パリティ奇数
Parity = Even	：RS232C パリティ偶数

◇RS232C 制御方式の設定（SELECTスイッチで機能選択・FEEDスイッチで決定し次の項目へ）

```
Data control       = SBUSY              : RS232C 制御方式 SBUSY
Data control       = Xon/Xoff           : RS232C 制御方式 Xon/Xoff
```

◇印字用紙の選択（SELECTスイッチで機能選択・FEEDスイッチで決定し次の項目へ）

```
Paper selection    = Normal paper       : 印字用紙の選択　普通紙
Paper selection    = Reprint paper      : 印字用紙の選択　複写紙
```

◇正倒立印字の選択（SELECTスイッチで機能選択・FEEDスイッチで決定し次の項目へ）

```
Upright/inverted   = Upright printing   : 正立印字
Upright/inverted   = Inverted Printing  : 倒立印字
```

◇オートパワーオフの選択（SELECTスイッチで機能選択・FEEDスイッチで決定し次の項目へ）

```
Auto Power Off     = Available(ON)      : オートパワーオフ有効（90分）
Auto Power Off     = Invalidity(OFF)    : オートパワーオフ無効
```

※時間は1～255分まで分単位で設定できます。（コマンドで設定）
設定方法につきましては、技術マニュアルをご請求ください。

◇バッテリーモードの選択（SELECTスイッチで機能選択・FEEDスイッチで決定し次の項目へ）

```
Battery mode       = Invalidity(OFF)    : バッテリーモード無効
Battery mode       = Available(ON)      : バッテリーモード有効
```

※バッテリーモード有効のとき、電圧値により自動的に駆動分割数を変えます。（動的分割のドット数を変える、電圧が低いほどドット数が小さい。）
駆動分割変更コマンドは無視されます。
バッテリーをご使用の際は、このモードを有効にすることをお勧めします。

下記メッセージが出力すると動作設定モードが保持されます。

```
Data Keeping, Setting mode END !!
```

最後にテスト印字を行い、データ入力可能となります。

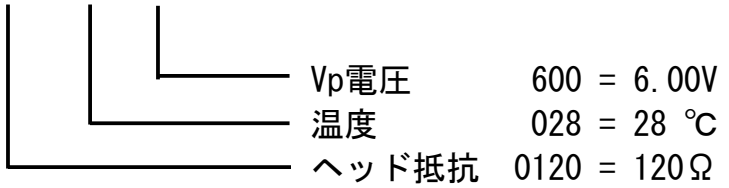
＊：制御コード「ESC+"S"+romsw1+romsw2」による設定も可能です。
（オートパワーオフ、バッテリーモード以外）

＊：モードを出荷時の状態に戻す場合は、SELECTスイッチとFEEDスイッチを押したまま電源を投入してください。

③内部ステータス

プリンタ内部の状態を出力します。

```
0120 028 600
```



※出力された数値の精度はよくありません、参考値です。

8-2. 印字中のリセットについて

ドット数の多い印字を行うとき、SEL LED、PE LEDが両方とも点灯してからPE LEDが消え、その間の印字データが抜けたあと、各設定がリセットされた状態で印字を継続する場合があります。
これは、印字ドット数が多いために電圧が4.3V以下に下がり、プリンタのリセット回路が働いてしまうためです。特にバッテリーの電圧が下がってきたときに起きやすくなります。
このような場合は、印字モード（固定高速、固定低速、動的分割）を変えて、印字分割数を増やし、同時通電ドット数を減らすと防ぐことができるようになります。ただし、あまりにバッテリーの電圧が下がってきた場合は、再充電してください。（詳細は、技術マニュアルの「サーマルヘッドの制御」を参照してください。）

※バッテリーをご使用の際は、バッテリーモードを有効にすることをお勧めします。

8-3. バッテリー電圧チェック

バッテリーの電圧チェックとして次の2つの機能があります。

①ソフトリセット（電源電圧が5.1V以下になったとき）
電源が切れます。（電源スイッチはONのまま。）
電源スイッチを入れ直すと電源が入る場合もありますが、この場合はバッテリーを再充電してください。
これは、プリンタソフトが電圧を監視していて、指定電圧以下になったときに電源を遮断するためです。

②バッテリーリセット（電源電圧が10ms間5.0V以下になったとき、または電源電流が20ms間6A以上流れたとき）
電源が切れます。（電源スイッチはONのまま。）
電源スイッチを入れ直しても電源は入りません。
バッテリーを入れ直すか、再充電すると電源が入るようになりますが、この場合はバッテリーを再充電してください。
以上の動作は、待機中にも発生しますが、印字中の方が発生し易いです。
これは指定条件を満たすとき、バッテリーの保護回路が働き、バッテリー電源が遮断されるためです。

9. エラー処理

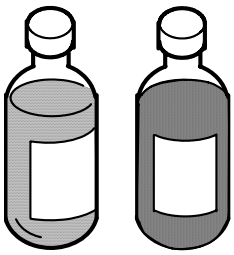
以下のような状態（エラー状態）になると、プリンタは正常な動作が出来なくなるため動作を停止します。

エラー項目	エラー条件	動作範囲、対応	エラー時の出力
RAMチェック （初期化時）	RAMの不良	CPU･SRAM 交換など	SEL LED = ● PE LED = ☆
回路電圧 （初期化時） Vcc	4.50V未満 5.50V以上	4.50V以上 5.50V未満 電圧確認の上電源再投入	SEL LED = ● PE LED = ☆
ヘッド抵抗 （初期化時）	64Ω未満 189Ω以上 総ドットヘッド抵抗平均値	プリンタヘッド交換	SEL LED = ● PE LED = ☆
ヘッド温度 HTHERM	+80℃以上	+60℃以下 上記内の温度になるのを待つ	SEL LED = ☆ PE LED = □
ヘッドアップ	プリンタのヘッドアップレバーが上がっている	プリンタのヘッドアップレバーを下げると復帰する	SEL LED = ● PE LED = □
紙無し	紙が入って無い	紙を入れると復帰する オートローディング	SEL LED = ● PE LED = ○
○＝点灯（但し、SEL LED の場合は、緑点灯となる。） ●＝消灯（但し、SEL LED の場合は、赤点灯となる。） ☆＝点滅　□＝そのときのＰＥの状態			

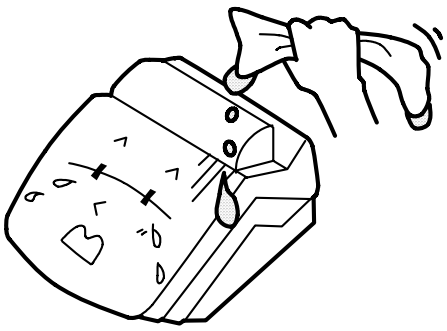
なお、ヘッド温度が+90℃以上になると自動的に電源が切れます。

お手入れのしかた

プリンタの表面が汚れたときは、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどいときは柔らかい布を中性洗剤を少し入れた水に浸し、よく絞ってから拭きます。その後、乾拭きしてください。



シンナー、ベンジンなどの揮発性の薬品はプラスチックを傷めますので使用しないでください。



プリンタの内部は絶対に水などで濡らさないでください。

仕　様

1. 一般仕様

1-1. プリンタ仕様

項　　目	仕　　様
印字方式	サーマルラインドット方式
総ドット数	384ドット
ドット密度	8ドット/mm
印字幅	48mm
印字速度　駆動電圧 7.2V	400dot lines/sec (50.0mm/sec)
文字構成・文字寸法 印字桁数	16ドット系 半角文字　:　48桁　16×　8ドット　2.0　×　1.0mm 全角文字　:　24桁　16×16ドット　2.0　×　2.0mm 24ドット系 半角文字　:　32桁　24×12ドット　3.0　×　1.5mm 全角文字　:　16桁　24×24ドット　3.0　×　3.0mm
横ドットピッチ	P=0.125mm
紙送りピッチ	P=0.125mm
紙送り力	50g以上
紙保持力	80g以上
寿命 耐パルス性 耐摩耗性	(25℃定格エネルギの場合) 1億パルス以上 (印字率12.5%) 50km以上
データ入力制御方式	シリアル入力 (RS-232C)
文字種類 漢字ROM使用	JIS X 0208-1983準拠　明朝体 JIS第一水準非漢字　520種 JIS第一水準漢字　2965種 JIS第二水準漢字　3388種
電源　①内部電源 ②外部電源	リチウムイオン電池　1個 (UR-121、DC7.4V) DC7.2V、5.5A (ACアダプタ使用・BL-100W)
消費電流 注1)	待機時　100mA以下 印字時　平均　3.0A (最大　3.5A)
外形寸法/質量	106 (W)× 76.6 (H)× 173 (D)(mm) 400g (本体のみ)
動作条件	動作温度　:　0℃～+40℃　20%～80%RH 保存温度　:　-10℃～+60℃　10%～95%RH

注1) 駆動電圧7.2V、同時通電ドット数64ドット時の値です。

2. インターフェース仕様

2-1. 入出力用コネクタ端子配列

使用コネクタ［プラグ］　：17LE-23090-27-FA（D4CB）（DDK）

適合コネクタ［ソケット］：17JE-13090-02(D8CX)（DDK）
（カバー付）

端子番号	信号名	方向	機　　能	ホスト
2	RxD	入力	RS-232C データ入力信号	TxD
8	CTS	入力	RS-232C データ送信可信号	RTS
3	TxD	出力	RS-232C データ出力信号	RxD
7	SBUSY	出力	RS-232C データ受付の不可信号	CTS
1,4,6,9	N.C.		何も接続しないでください	
5	GND		グランド	GND

オプション（別販売品です）

1)サーマル紙　　P-58-30（専用紙型名）
・幅　：58mm
・長さ：30m
10巻単位で販売いたします。

※サーマル紙は専用紙（P-58-30）をご使用ください。
指定以外の用紙をご使用になった場合、印字品質やサーマルヘッドの寿命を保証できない場合があります。
指定以外の用紙をご使用の場合は、トラブル発生にご注意ください。

2)ACアダプタ　　BL-100W
※BL-100W用ACケーブル　AC-100Jが別途必要です。

3)バッテリーパック　UR-121（リチウムイオン電池）

4)充電器　　NC-LSC05（UR-121専用充電器）

5)ケーブル　　BL2-S-1.5　(凹DSUB9P-凹DSUB9P)

代理店一覧

下記代理店にてプリンタおよびオプションを取り扱っておりますのでお問い合わせください。

代理店名	営業所	電　　話	〒	住　　所
菱和電機㈱	本　社	03-3251-1301	101-0021	東京都千代田区外神田2-15-10
(国内5営業所)	岡　谷	0266-22-0752	394-0021	長野県岡谷市郷田1-6-16
	入　間	04-2960-6771	358-0022	埼玉県入間市扇町屋5-4-5
飯田通商㈱	本　社	03-3257-1881	101-0021	東京都千代田区外神田3-9-3
(国内12営業所)	北関東	0485-25-4250	360-0034	埼玉県熊谷市万平町1-33
	新　潟	0258-32-6851	940-0033	新潟県長岡市今朝白3-16-6
	名古屋	052-571-2271	450-0002	名古屋市中村区名駅5-31-10
	大　阪	06-6350-1141	532-0004	大阪市淀川区西宮原1-5-10
㈱高木商会	本　社	03-3785-2911	145-0062	東京都大田区北千束2-2-7
(国内29営業所)	横　浜	045-478-6421	222-0033	横浜市港北区新横浜3-23-3
	北　上	0197-64-6211	024-0063	岩手県北上市九年橋3-11-17
	長　野	0263-28-0311	399-0005	長野県松本市野溝木工2-6-12
	浜　松	053-467-1251	433-8122	浜松市新津町40-1-1ｻﾝﾎﾟｰﾄﾋﾞﾙ
	大　阪	06-6389-8711	564-0051	大阪府吹田市豊津町8-10-601
ﾕﾆﾀﾞｯｸｽ㈱	本　社	0422-32-1211	180-8611	東京都武蔵野市境南町5-1-21
	大　阪	06-6204-0888	541-0047	大阪市中央区淡路町1-6-7
	松　本	0263-36-7060	390-0815	長野県松本市深志2-1-9
	名古屋	052-934-0091	461-0005	名古屋市東区東桜2-9-34
	宇都宮	028-649-5861	321-0953	栃木県宇都宮市東宿郷4-2-24
㈱ｼｽﾃﾑﾌﾞﾚｲﾝ	本　社	011-851-9944	003-0021	札幌市白石区栄通9-5-8

MEMO

詳細な内容については、技術マニュアルをご覧ください。

当社ホームページよりダウンロードできます。

http://www.sanei-elec.co.jp

お問い合わせ連絡先

三栄電機株式会社

〒171-0014 東京都豊島区池袋2-61-1
大宗池袋ビル5F
TEL.03-3986-0646(代)　FAX.03-3988-5876

＜修理窓口＞
三栄電機株式会社　ﾌｨｰﾙﾄﾞｻﾎﾟｰﾄｾﾝﾀｰ
〒354-0044 埼玉県入間郡三芳町北永井515-4
TEL.049-258-5210　　FAX.049-259-3552

時間 AM9:00～12:00 PM1:00～5:00
（土・日・祝祭日は休み）

V2.1 0701